

ほっぷ・ステップ・JUMP!

2004. 6.30

vol.62

発行 北海道の子どもと保父の会

<http://homepage3.nifty.com/~hokkaido-hofunokai>

巻頭言

月を重ねるごとに気温もドンドンと上昇し、順調に夏に向かっていくのが感じられ、とってもうれしいかぎりです。今年も、うちの園では泥だんご作りが真っ盛り。みんなピカピカに光らせようと、セッセと自分のだんごを磨いております。年長の子は勿論、年中、年少、はたまた、未満児まで挑戦しつつあります。それから、老若男女問わず保育士たちも、子ども達に負けじと、一生懸命作っています。当然、私もですが……。

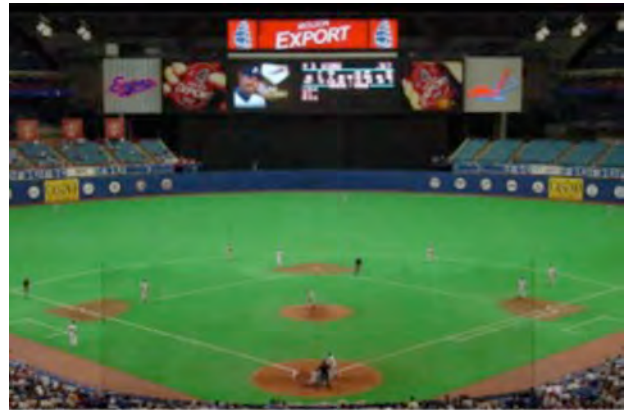
この泥だんごが流行りだすと、園庭で何をすると無く、ただ戦いごっこに明け暮れていた子ども達が、少しずつ減ってきたような気がします。

ホームページにも書いたのですが、先日、社会福祉協議会の研修で、発表者をやってきました。その時のコーディネーターのモエレはとぼっぽ保育園の石井先生が、開園当初の話をして下さいました。新設園として迎えた時は子ども達がまるで落ち着かず全体保育のときには、ホントにそれこそ、戦いごっこだらけだったそうです。そこで職員達が、戦いごっこよりももっと魅力的なあそびを子ども達に提供し、職員も子ども達と一緒に遊んでいくことで（遊びすぎて、親から心配されるくらいだったそうです。）、戦いごっこや落ち着きの無い雰囲気は、改善されていったそうです。戦いごっこ禁止!!と言うのは簡単ですが、禁止する前に保育士ができることが、あるはずだなぁ……と今の園の状況と多少重ね合わせて、妙に納得している今日この頃です。

発表者として話してきたことは、なんとも恥ずかしい「私の新任時代」でした。経験年数2年未満の保育士達が対象だったのですが、コーディネーターは、私の新任時代を多少知っている、石井先生。しかも会場に入ってみると、正面には、息子の担任の保育士が……。どうにでんなりよれっ!!という気持ちでしたが、話してきてよかったですと思っています。自分の過去をかなり冷静に考えられる様になり、それも自分として受け入れるようになったんでしょうねきっと。最初の園の3年間の経験がなかったら……と考えると、ちょっと怖い気がします。

そんなこんなで、今年は暑い夏になることを期待して、子ども達と遊びまくるぞお!!

亘



MLBボールパークシリーズ No.7
オリンピックスタジアム (モントリオール・エキスポズ)
……もうすぐ、なくなるかも……。

オススメ絵本



さく・え 佐々木 マキ
絵本館

ある招待状によって世界各地から、色んな人がある場所へあつまります。年に一回のこのイベント楽しむために……。ウチにもこないかな、招待状……。

例会報告

5月21日（金）に幌北中央保育園にて、小田、三村、浅利、本間、安田（文教短大1年）村岡（白石新人）、亘の7名で行われました。しとしと、あめのふるなか新人2名の軽い自己紹介などの後、近くのつぼ八へ場所を移動し、焼きイカ、豚串、トロさしみなどをつまみに、杯を傾けながら、突然、亡くなった、保父の会メンバーの三国氏について、色々と語りました。彼が初めて顔を出した時の顔、総会の時の元気だった姿など・・・・・・・・。

その他にも、無口でしたが、なかなか芯のありそうな、村岡氏の話や、異色の1年生安田氏（36）の過去の経歴などを聞きながら、終了しました。



今年の1年生は・・・と小田氏



なんと、ニューヨーク市立大卒の安田氏



顔はマジですが、心は・・・・・・・・。



ぼけててごめんね、村岡氏です。



パソコンは、順調らしいです。とりあえずは・・・・・・・・。

新コーナー =====:文蔵のひとり言=====



〈著者近影〉

最近はいやな事件が非常に多い、特に若い命が亡くなっている。

今、話題になっている長崎県佐世保市で起こった小学校6年生による同級生殺害事件では、インターネットを通じてチャット、電子メールなどのやり取りで事件の引金となった。と報じられている。それだけではないとは思いますが非常に悲しいことであると私は思う。

そこで、こんなデータがある。

「子どもは勉強よりゲーム ネット利用実態、親知らず」

子どもはインターネットを「ゲーム」や「動画、音楽のダウンロード」などに使っているのに、勉強で利用していると思っている親が多いことが、日本PTA全国協議会の調査で分かった。調査は全国の小五と中二のそれぞれ3050人と保護者6100人に依頼し83%の回答だった。結果は、子どもの73%は自宅に専用か共用のパソコンがあると答え、ネットの利用は小五の69%、中二の80%が経験あると答えている。

利用目的は複数回答で「趣味や娯楽」57%、「気分転換・ひまつぶし」52%、「勉強のための情報入手」37%の順。具体的な利用内容は「オンラインゲーム」が小五42%、中二34%でトップ。「動画・音楽・ソフトのダウンロード」が続き「チャット・電子掲示板・電子会議室」も小五8%、中二19%で遊びに使う傾向が強かった。

また、こんな結果も出ている。小五が自宅でネットを使う際、保護者の44%は「自分が一緒にいる」と答えたが、子どもの回答では「親と一緒に」24%でむしろ51%は「自由にさせてくれる」と受けとめていた。中二でも同様の親子の隔たりがあり、親の目の届かないところで子どもがネットを使っていることをうかがわせた。

千葉大学の藤川助教授は、こう言っている。

子どもたちは学校でインターネットを使っており、親よりも利用率が^o高いのは当然だが、この結果を佐世保の事件と結びつけて「不適切なネット利用がひろがっている」と考えるのはまずい。

また、札幌学院大学の河西助教授は、こうも言っている。

小学校でのインターネット教育に関しては、クラスの人数、教員のインターネット知識など課題



〈某小学校のPC学習風景〉

を抱えている。学校だけで自己完結するインターネット教育では追いつかないほど進化している。大人が十分かつ、最新の情報に基づくインターネット教育をできないのであれば、未成熟な子どもたちにインターネットを使わせない。これからの情報化社会においてパソコンの活用能力は必要性はあるがネットは大人になってから始めても遅くない。と話していた。

私も同感だ。これだけの情報化社会の中、まったく否定はできないが工夫は必要だろう。しかし、私は、声を大にして言いたい。

少年・少女よ！ お前たちには まだ 他にすることがあるだろう。

以上

7月例会のお知らせ

突然ですが、今回も都合により日程を7/9から7/16に変更する事になりました。

そして亘会長の勤務する、まこと保育所の「園庭開放ビアガーデン」に参加します。会のメンバーの職場にお邪魔する機会は滅多にありません。ここはひとつ、まこと保育所の様子や亘会長の働きぶりをじっくり見せていただき、交流を深めましょう！

時間は16時30分から19時頃まで行ってますので、各々仕事が終わる次第、直接まこと保育所に集合してください。出店（焼き鳥、たこ焼き、枝豆、子どものお菓子）のお手伝いもさせてもらえます。参加費は食券を事前に購入しますので、終了後徴収させていただきます（多くても1000円程度）。

夏祭り終了後には参加されたお父さん達やまこと保育所の保育士との飲み会があるかもしれません（まだ未定です）。

駐車場はないので、なるべく交通機関を利用してきてください。

尚、参加できる方は食券購入の都合上、電話又はメールにて早めに亘会長又は桑原まで連絡をお願いします。初めての試みですので、是非ご参加ください。

★まこと保育所★ 札幌市白石区菊水8条3丁目3-18（札幌東高校の西隣です）



〈連絡先〉 畠山 亘 自宅TEL011-846-1709 E-Mail:h.w.a@ex.me-h.ne.jp
桑原一司 自宅TEL011-856-1459 E-Mail:burritto0308@r7.dion.ne.jp

編集後記

2004年度がはじまり、3か月が過ぎました。保育も職員関係も順調ですか？

今年度創成小学校跡にできた、資生館小学校・子育て支援総合センターを見学してきました。小学校と保育園、子育て支援センター、児童会館が一つの建物に入っている施設です。屋内プールや芝生のグラウンド、吹き抜けのホールにホテルのようなランチルーム・・・、とても立派な施設でした。今後は4つの施設の仕切りを取り外し、子どもが自由に行き来できる施設にしていくのだそうです。実際にどういう風になるのか、話を聞いただけでは正直なところピンときませんが、札幌の教育・福祉の新しい一步を築く事には間違いありません。

しせいかん保育園で遠藤くんに会いました。10年振りかな？ 変わりなく元気でしたよ！ K

事務局

幌北中央保育園 札幌市北区北20条西3丁目19

☎ 011-716-1841 FAX 011-716-1852

発行責任者 桑原 一司